千葉県の経済動向（2026 年 10 月中）

株式会社ちばぎん総合研究所

現在の景気：県内景気は、緩やかな持ち直し傾向が続いている。非製造業では、物価高による節約志向の影響や 8～9 月の豪雨・長雨の影響がみられるものの、観光や飲食などのサービス業を中心に回復が続いている。製造業の生産は横ばい圏内の動きにあるほか、建設需要は総じて底堅く推移している。

3 か月程度の見通し：非製造業は、物価高や人手不足の影響を受けつつもサービス業を中心に回復の動きが続き、製造業は、生産活動の底堅い動きが続くとみられる。中東情勢の影響を受けた値上げの広がりなどが懸念される一方、政府の官民投資戦略の効果などが期待される。

個人消費：①物価高による節約志向もみられるものの、底堅さを維持している。②9月の県内百貨店（存続店ベース）の売上は、前年同月比3.3%減と2か月連続で前年を下回った。台風25号の襲来など天候不順による来店客の減少が響いた。天候が安定した10月は秋冬衣料の動きが活発化した。9月の自動車登録台数は、前年同月比8.9%増と6か月連続で前年を上回った。一般乗用車（同10.2%増）、軽乗用車（同6.5%増）いずれも増加した。

住宅建築：①持ち直し。②9 月の新設住宅着工戸数（後方 3 か月移動平均）は前年同月比 15.5%増加し、8 か月連続で前年を上回った。持家（同 0.4%減）が減少したが、分譲（同 29.0%増）、貸家・給与住宅（同 15.1%増）が増加した。

設備投資：①増加。②国土交通省の「建設着工統計」（非居住用）によると、9月の工事床面積・工事費予定額（年度累計）は、それぞれ前年同期比65.5%増、同66.8%増となった。ひまわりベンチャー育成基金（調査研究部門：千葉経済センター）によるアンケート調査*では、企業の投資マインドを示す増減企業割合が、26年度は「横ばい」と回答する先が5割弱となる中で、「増加」（34.5%）との回答が「減少」（19.1%）を上回った。

公共工事：①高水準。②9月の県内公共工事請負額（年度累計）は、前年に大幅増となった反動から前年同月比23.0%減少した。独立行政法人等（同42.6%減）、市町村（同30.5%減）、国（同27.0%減）、県（同3.1%減）いずれも減少した。

輸出：①増加。②9 月の成田、千葉、木更津 3 港合計通関輸出額は、前年同月比 20.8%増と 35 か月連続で前年を上回った。成田空港は半導体等製造装置（同 29.3%増）、非鉄金属（同 70.0%増）などが増加し、同 21.2%増と 34 か月連続で前年を上回った。千葉港は、半導体等製造装置（同 2.4 倍）、コンデンサー（同 68.1%増）などが増加し、同 24.8%増と 13 か月連続で前年を上回った。一方、木更津港は、輸送用機器（同 7.0%減）などが減少し、同 9.8%減と 4 か月ぶりに前年を下回った。

生産活動：①横ばい圏内。②8 月の県鉱工業生産指数（季調値、2020 年＝100.0）は、前月比 3.5%低下し、92.1 となった。食料品工業（同 8.2%上昇）などは上昇したが、鉄鋼（同 22.8%低下）において、8 月豪雨による生産設備への影響がみられたほか、石油・石炭製品工業（同 16.4%低下）、化学工業（同 5.3%低下）などが低下した。

観光：①底堅い。②県内の観光・宿泊施設では、台風被害の影響もみられたが、好調な入込が続いた。8 月豪雨と台風 25 号がもたらした土砂災害などの影響により、「君津市民花火大会」（10 月 3 日）や「上総いちはら国府祭り」（3～4 日）が中止になる一方、晴天に恵まれた「佐原の大祭秋祭り」（ 9～11 日）や「行き活き青葉の森公園フェスティバル」（10 日）などは多くの人出で賑わった。また 17～18 日にかけて開催されたアイドルグループ「ももいろクローバーZ」のライブイベント「ももクロ秋の桃神祭 2026」（長生村）には、全国から多くのファンが来場した。

雇用情勢：①人手不足感が強い状態が続いている。②9 月の有効求人倍率（季調値）は、前月比 0.02 ポイント改善し 1.01 倍と、22 か月ぶりに 1 倍を上回った。有効求職者数（同 2.4%減）、有効求人数（同 0.7%減）ともに減少した。ひまわりベンチャー育成基金のアンケート調査*における雇用実績 BSI は、大幅な「不足」超が続いている。

【トピックス】

- 台風 25 号による線路への土砂の流入で不通となっていた JR 内房線の姉ケ崎～木更津間のうち、長浦～木更津間は 10 月 5 日に、姉ケ崎～長浦間は 11 月 8 日に運転が再開された。一方、JR 久留里線の久留里～上総亀山間では復旧が断念され、運転を再開しないまま、予定通り 27 年 4 月 1 日に廃止することが決まった（10 月 23 日）。
- 新京成津田沼駅に隣接する商業施設「ミーナ津田沼」がリニューアルオープンした（10 月 16 日）。ファーストリテイリンググループのユニクロ、GU、PLST をはじめとする 19 店舗が出店し、1 階には飲食店が集まる「しんつだぬま食堂」が新設された。
- 成田国際空港株式会社は、新設する C 滑走路の完成時期について、用地の取得が遅れていることなどから当初予定していた 29 年 3 月末から 5 年 9 か月遅れた 34 年 12 月末とすることを国土交通省に届け出た（10 月 9 日）。用地取得に向けては、土地収用法に基づく事業説明会が成田市で開催され（28 日）、11 月 5 日に多古町、11 日に芝山町と続いた。

---

* 調査実施時期：26 年 9 月～26 年 10 月。有効回答数 246 社。